

組合に相談しよう
 不払い相談、融資・税金相
 談、教育資金、サラ金、生
 活保護、社保未加入問題…
練馬支部 03-3825-5522

けんせつ北部

定価三十円

購読料は組合費に
含まれています。

発行所
 東京土建一般労働組合
 城北ブロック会議
 東京都豊島区西池袋5-22-15
 板橋 (3963) 5325
 練馬 (3825) 5522
 豊島 (3986) 2471
 北 (3902) 7121
 発行人 代表者 佐藤 広平
 発行日1日、9日、17日、25日

核兵器のない 平和で公正な世界を

原水禁世界大会 広島

昭和20(1945)年8月、広島と長崎に原子爆弾が投下されて73年。今年も8月4日から6日の3日間、「原水爆禁止2018年世界大会広島」に練馬支部から貴井分会・坂大和子さん(憲法平和対策部)・早宮分会・印南慎さん(青年部)、岡田裕司書記の3人が代表派遣されました。

代表派遣の 報告・感想

貴井分会

坂大 和子



大会期間中、集会には、各国の政府代表や全国から約6000人が参加しました。核兵器禁止だけではなく、原発ゼロの運動、「総がり行動実行委員会」の代表、辺野古新基地建設反対の「オール沖縄会議」の代表も初めて参加するなど、新たな共同の広がりを感じました。大会となり、初日(7月)の「核兵器禁止条約」の採択から1年が経過し、「核兵器のない世界」へ情勢は大きく動いていきました。2日目の分科会で「映像のひろば」に参加、午前中「アトミックカフェ」が上映され、原爆の悲惨な様子が流れ改めて平和と向き合えなければ感じ



て観ていました。終了後、ロシアの監督オレク・ポドロフさんの講演があり、「ロシアでは核兵器を作っている1%の町があり、町自体を国民には知らず、今でも続けられている」というのです。怖い、恐ろしいと感じずにはいられませんでした。午後「つるのつる」という幼くして亡くなった被爆者の佐々木禎子さんをモデルにしたアニメーションが上映されました。平和記念資料館では、様々な被災にあった様子を写真、原爆ドームや「サダコ像」にも足を運びました。像の手の上には大きな鶴があり、側にある折り鶴を納めるブース内のたくさんの鶴と共に平和を乗せて空に飛び立つように見えました。



真夏の練馬で250人がデモ行進

来た事、感無量でした。閉会式は参加者が6000人に増えていましたが、年々世界中の人々が核兵器禁止、原水禁を願う気持ちが強くなってきているのだと思います。私も一人では何も出来ませんが世界の仲間達と大きな声でハッキリと平和を願う事を訴えて行きたいと思えます。今回、沢山の友達が出来ました。お世話になった方々に感謝です。本当にありがとうございました。

早宮分会

印南 慎



8月6日の平和記念式典では、多勢の人の隙間からでも現地で黙祷が出は初めてでした。昨年は

「核兵器禁止条約」が採択され、今年は米朝首脳会談と世界が大きな変革を遂げようとしているなかで、原水爆禁止世界大会はとてども熱帯帯びていました。2日目の分科会では、「映像の広場」に参加しました。アメリカの核兵器に関するドキュメンタリー映画、「アトミック・カフェ」この映画は実際の映像、放送された、人類史上最初の核実験、広島・長崎の原爆投下、ビギニ実験などのアメリカ軍が撮影したものや、当時の大統領の演説音声、ラジオ放送などのアメリカ政府が行なった大衆操作の実態を浮き彫りした作品でした。

書記局

岡田 裕司



この作品を有原誠治監督とオレク・ポドロフ監督を交えて鑑賞しました。ポドロフさんは冷戦時代のソ連で潜水艦の研究をしました。スピーチを聞

究をされていた方で、当時のソ連でもアメリカが行なったように情報操作と徹底的な秘密策がされていたとのことでした。それぞれの国、もちろん日本も戦争の状況の中で大衆操作による政策を行ってました。今の日本の秘密保護法、核兵器禁止条約不参加は今後このことから起るかもしれない、戦争への恐怖を加速させるものだと感じました。

最終日は、平和記念式典に参加し、数多くの参加者とともに犠牲者へ祈りを捧げました。

7月26日(木)、250人の参加(うち練馬支部164人)で「練馬平和行進」を開催しました。広島・長崎の被爆者をはじめとした世界中の粘り強い原水爆禁止運動が生み出した「核兵器禁止条約」が日本政府に禁止条約への広まる中、唯一の戦争被爆国である日本が「核抑止論」にしがみついている、スや参加団体の決意表

核兵器禁止条約 日本は批准・調印を

練馬平和行進 開催

7月初旬の「原水爆禁止世界大会」(広島)に参加する練馬代表団の体ぐるみで広がる「ヒバクシャ国際署名」を広げ、

「折鶴を先頭に、今年のテーマ「折鶴」にちなんで参加者が持ち寄ったグッズとLEDキャンドルでアピールしました。

「折鶴を先頭に、今年のテーマ「折鶴」にちなんで参加者が持ち寄ったグッズとLEDキャンドルでアピールしました。

「折鶴を先頭に、今年のテーマ「折鶴」にちなんで参加者が持ち寄ったグッズとLEDキャンドルでアピールしました。



▼先日飲食店で、「昔はグラントハイツで…」という話が聞かされた。

練馬区にあった戦争と占領の足跡だった。▼昭和17(1942)年夏、現在の光が丘の地に「成増陸軍飛行場」が建設され、田柄・土支田・高松の人々は、先祖から受け継いだ水田や麦、大根などの畑を手放すことになった。戦争が激しくなると、この飛行場から飛び立った特攻隊の若人たちの尊い命は空に散った。▼終戦後もその敷地は田畑を手放した人々に戻されることはなく、昭和22(1947)年、練馬区の誕生からまもなく、陸軍飛行場跡とその周辺は占領軍が接収、軍人家族の宿舎が建設され、米国18代大統領のグラント將軍の名から「グラントハイム」と名付けられた。昭和30年代から区民による返還運動が活発になり、ついに昭和48(1973)年、敷地全面が返還された。▼かつての戦争と占領の足跡は、幾つかの変遷を経て整備され、美しい街並みと広大な公園からなる「光が丘」となった。終戦から73年、今がまた「戦前」になることなく、いつまでも平和な街であってほしい。

他分会の経験を共有し、組織・人づくりに活かそう

活動者会議2018 開催



沼口剛専従常任中執待遇

な参加者選出を生み出すことができた。

今年、「組織（人づくり）」を統一テーマに、一日を通して分会経験交流を柱に行い、東京土建本部からは、沼口剛専従常任中執待遇を講師に招き「他支部の分会（人づくり）と本部が考える組織（人づくり）」について、他支部の分会の経験をもとに講演が行われました。

沼口剛専従常任中執待遇は、感想グループ討議では、感想や意見、工夫点、苦労している点などが各グループで活発に出され、普段見ることのできない他分会の経験を大いに共有することができました。

初めての挑戦「分科会報告討論会」

「組織（人づくり）」を統一テーマに一日をおして活発な議論を繰りひろげられた今回の活動者会議の締めくくりとして、それぞれの分科会で討議して出された教訓・課題をこれまでの一方的な報告からラットと手法を変え、他分科会に参加した仲間も共通の認識を深め、運動を全体のものにして、それぞれの分科会をすすめた各副委員長が登壇して台本なしの「生の声」討論会。初めての挑戦ということもあり、パネラーを務めた四役は緊張の面持ちのなかコーディネーターの進行で繰りひろげられました。

パネラー

- 和嶋 英人 副委員長（第一分科会）
- 上原 良子 副委員長（第二分科会）
- 伊藤慶一郎 副委員長（第三分科会）
- 上原 誠 副委員長（第四分科会）
- 可兒 美憲 副委員長（第五分科会）
- オプザーバー
- 福岡 忠行 執行委員長
- 桑原 研二 書記長
- コーディネーター
- 佐藤 大地 書記次長



和嶋英人副委員長



(左から) 可兒副委員長、上原(誠)副委員長、伊藤副委員長、上原(良)副委員長、和嶋副委員長、佐藤書記次長、福岡委員長、桑原書記長

みては」との、新たな視点からの意見も出されました。それぞれの分科会で

分科会でパネラーは何を感じたか

上原誠副委員長



「友の会の協力をさらに広げていくことが大事」。上原良「組合未結集の仲間に対して、まずは行事の手伝いから参加してもらう事が、きっかけ」となり、組合活動に参加する仲間のすそ野を広げていくことにつながる。

和嶋「職人プロフィール（上右神井分会）・助っ人プロフィール（田柄分会）をすすめて、分会のなかで顔と名前と職種などを覚える事。それを分会で広めていくことにつながる。」

伊藤「群会議に若い仲間が出てこない。そのよくな仲間には土建のメリットが伝わっていない事が課題のなか、群会議に出たら為になるメリットを知られるという仕組みづくりが重要。また、分会・群の役割の兼任を出来る限りなくしていく。」



伊藤慶一郎副委員長

上原誠「事業所の仲間が増えているなか、人と人とのつながりのなかから組合未加入者の紹介を引き出していく事が重要。また、昼間行動を報告のなかで教えてもらってみたい」との発言が多数。また、組合員の奥さんが主婦の会で頑張っている家庭は旦那さんも組合活動に参加してくれやすいから、主婦の会の会員拡大を切り口にして

各分科会でグループ討議が白熱

まず、各分科会のなかで「住宅デーは仲間が議論された主な内容 番結集しやすしい行事だよ」という話から、参加者確保にむけて「分会内では、産業対策といふ大きなテーマのなかで、従業員への参加につなげ、新たな掘り起こしから組織（人）づくりの議論はつかみどころが難しいが「一番大事」との意見がなされた。住宅デーの日程に関しては様々な意見が寄せられた。仕事不足、低賃金・低単価のなか仕事先おしをすすめるうえ

「このままの問題があり、これから積極的に参加していこうと思った」と、前向きな感想が多く寄せられました。

「このままの問題があり、これから積極的に参加していこうと思った」と、前向きな感想が多く寄せられました。



上原良子副委員長

「若手・新しい仲間を中心に」「やりたいようにやらせてあげる」のが後継者育成、人づくりにつながる。また、組合員の奥さんが主婦の会で頑張っている家庭は旦那さんも組合活動に参加してくれやすいから、主婦の会の会員拡大を切り口にして

パネラーが考える「人づくり」

最後に、それぞれ副委員長が考える「人づくり」とは「何ぞや」という

ヘッドライトで助かった 多摩市 工事現場火災

7月26日(木)、多摩市唐木田で建設中だった「多摩テクノロジービルディング」(仮称)で発生した工事現場火災で、当時約320人の建設従事者が作業されていた中、東京土建の仲間を含む5人の尊い命が奪われ、重傷者20人以上(7/26時点)という大事故が起きました。

今回、火災発生時に現場で作業をされていた練馬支部の仲間が支部事務所に来所され、当時の様子をお話を伺うことができましたので掲載します。尚、ご本人の希望により匿名とさせていただきます。

現場火災の元請け責任は重大

私は7月26日に多摩市の新築現場で作業中に火災事故にあいました。私は免震用スペースの地下4階で、火災警報器の配線工事をしていました。騒いでいる声が聞こえ気にしていませんでしたが、「火事だー」の声であわてて逃げました。しかし地下4階は梁とダクトで視界が悪く、吹き抜け構造と免震構造で外壁と内壁の間に隙間があることで、煙が早く回ってきました。ヘルメットに付いたヘッドライト頼りに脱出できたことは、ライトで命拾いできました。残念ですが、私の後ろのダクト工事の方は、亡くなったようです。階段は2か所しかなく、多くの労働者がいた地上階では人の渋滞があったようです。火災の原因は、監督が断熱材の近くでガスバーナーを使わせたことです。他の場所では、サンダーで火花を出しているのを見えます。やはり元請の責任は大きいと思います。

(文章に関するお問い合わせは、練馬支部事務所・佐藤稔書記まで)



仲間みんなで

お昼のバーベキューで
アスレチックで楽しく
知識も満たす
アスレチックで楽しく
知識も満たす
アスレチックで楽しく
知識も満たす

2面から続く
伊藤「やっぱり、出会い。顔と顔を合わせて対話するなかで信頼関係を作っていく、楽しい行事に参加してもらおう事が第一歩。そこから組合のことを理解してもらおうことが大事。難しいことは置いて、とりあえず組合に顔を出して、楽しいことをみんなで取りこんでいくことこそ、人づくりにつながる。行事に参加すれば、顔見知りになって仕事につながる。実際、私は取引先の大半が組合の仲間。仕事でつながるからこそ組合の役員をやっている所もある。これが多くの仲間につながってほしい」。



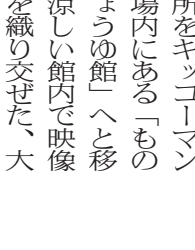
可兒副委員長

上原誠「組合を語る群・分会・支部役員を多く作るために学習していくことが不可欠。その役員同士が切磋琢磨し、互いを高めあい、レベルアップしていければ、おのずと新たな人づくりが生まれる」。



福岡忠行執行委員長

可兒「拡大の訪問行動や群会議を中心に多くの仲間と対話をおして、仕事や暮らしの状況を語りあう事。そこから色々な人とのつながりができ、それが人づくりになる」。



和嶋

和嶋「2020年以降は町場で働く仲間の二極化がすすみ、厳しくなる予測されるなかで、いかに町場の仲間を元気づけていくか。そのなかで仲間の顔と名前が一致し、同じ気持ちを持共有する仲間を増やしていくことこそ、私たちの職域防衛にとって非常に重要。私たちのメリットは東京土建の組合員だということ。建設労働者として同じ仲間とつながる。建設労働者として同じ仲間とつながる。建設労働者として同じ仲間とつながる」。

仲間と家族で真夏の一大交流

後継者企画バスハイク

8月5日、晴天の日曜日、後継者対策部は後継者世代の交流と分会後継者対策部長のパートナー発掘を目的とした一大後継者企画「Athletic」が止まらない仲間と家族で大交流!しようこと」を104人の参加で開催しました。

今年は千葉県野田市にある「清水公園」でのアスレチックとバーベキュー。盛りだくさんの内容で企画しました。行きのバスでは東京土建の役員つ制度について、ミニ学習会と確認アスト、帰りのバスではビンゴ大会を開催したりと、参加者を飽きさせない工夫を凝らしながら、後継者対策部で企画・準備を重ね、バスハイク当日は部長たちの運営を進めました。

現場で働く仲間だからこそ、同じ悩みを共有できる。それは、組合員の奥さん同士も同じことが言える。そうした仲間と臆することなくどんな事でも話し合い、どんな悩みも解消していく事ができるのが東京土建、そして「人づくり」だと考える。福岡「皆さんは自分の分会が大好きなんだと、本日の一日の会議をおしてあらためて感じた。大変だと口では言っているも、自分の分会をより良くしていくと真剣に考えている。群会議で悩みを打ち明ければ親身になって考えてくれる本当の仲間がいる。それが東京土建の仲間。そのことを群会議をはじめ組合活動に参加した仲間へ伝えていくことこそ、人づくりだと考える」。

秋の拡大月間がスタートしました!!
8月26日(日)の「分会拡大学校&出陣式」を皮切りに、2018年秋の拡大月間がスタートしました。今年度の拡大運動は、年間を通して「つながり強化」を意識した組織づくりに取り組み、春は入社シーズンに合わせ分会内事業所の仲間を重点に対話をすすめました。この秋の拡大月間では、話題の建設キャリアアップシステムに対応する事業所向けセミナーの開催や、「土建タイムス」を活用した従業員向けの宣伝をすすめる、さらに協力関係を深めていくことを目指しています。
9月7日から始まる「統一行動日」には、分会拡大学校で学んだようにそれぞれが参加のしやすい行動に協力し、対話運動を広げていきます。話題の中心には、夏の活動者会議でも意見の多かった「組合メリットの周知」に取り組みます。
こうした行動の成功には、多くの仲間の協力が必要不可欠です。行動日への参加協力や、組合加入に関する情報は、ささいなことでも構いません、ぜひ分会役員までお寄せください。



読者のひろば

組合員の皆様、毎日暑い中御苦勞様です。皆様のおかげで私も老体に鞭を打っています。何となくやっています。補助金獲得運動に体を張って行動された皆様、本当に感謝です。頭が下がります。立秋だということに、30度を超える気温です。異常なかも知れませんが、皆様御自愛下さいませ。皆様のご健勝を御祈念申し上げます。(旭町光が丘分会/横尾牛良さん)

今年のはあまりの暑さで毎日を乗り切るだけで一杯でした。皆様、お身体ご自愛ください。(泉分会/飯田富美子さん)

暑い毎日ですが、皆さん身体に気をつけて通り抜けませう。でも暑いです。(石神井台分会/吉田敏夫さん)

毎日異常な暑さです。体には自信があったが、少し腰痛をがまんしています。皆さんも御体を大事にしてください。(早宮分会/天野邦子さん)

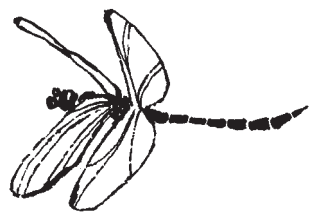
けんせつ北部、楽しみに拝読しています。「釣り」

クロスワードパズル



《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの7文字をうまく並べてできる言葉は？
(作・モロズミ勝)

- 13 よくアリと比較され
ますね
- 15 代表曲は「あずさ2
号」
- 16 一つの会社の仕事だ
けをすること。...
- 19 歌手
相手の...をかいて
大勝利
- 20 ...チェイス、...
マニア
- 21 その太さの単位はデ
ニールやテックス



余白にお便りやイラストを自由にお書き下さい。
締め切り 9月14日(金) 支部到着

抽選で5人の方に図書カードをお送りいたします。
宛先: 〒176-0023
練馬区中村北1-6-2
東京土建練馬支部
「読者のひろば」係

7月号のクロスワードパズル当選者
賞井分会 岡田 安子さん
学園分会 追田 俊夫さん
泉分会 飯田 富美子さん
旭町光が丘分会 横尾 牛良さん
早宮分会 早瀬 由香里さん
(以上5人)
答え: シガイセン(紫外線)

■ヨコのカギ

- 1 庭の木を...市で買
う
- 4 作詞・作曲はさま
さし。山口百恵の代
表的な名曲
- 7 インド洋の熱帯低気
圧
- 9 ♪松原遠く消ゆると
ころく
- 10 血縁関係のない...
の兄弟
- 11 あるきっかけで急に
意欲的なこと。
...が入る
- 12 隙間や暇という意味
もあり
- 14 英語では「レジャー」
約3927キロメー
トル
- 17 キュウリとメロンは
...

■タテのカギ

- 1 「美少女戦士セーラ
ームーン」の主人公
- 8 無駄、損失
- 5 虫垂炎の俗称
水墨画は...絵とも
いう
- 6 無駄、損失

求人

塗装工(5人以上)

社員・常用・手間請・見習

(有)アマンノ建築(旭町光が丘分会)

練馬区旭町1-18-2

☎03-3976-3666

0

造園工(1人)

社員

宮幸造園(高松分会)

練馬区高松4-12-12

☎090-4372-4

149

髯(3人以上)

社員

(株)藤工業(石神井分会)

練馬区高野台2-27-20

☎080-4689-8

267

造園工(1人)

社員・見習

(有)城北造園(春日分会)

練馬区向山2-8-7

☎090-2795-4

391

塗装工(2人)

社員・見習

建築社(大泉東分会)

練馬区大泉学園町5-2

☎090-2154-3

18-701

812

電気(2人)

社員

ハマテック(南事業所分
会)

北区赤羽3-10-12

☎03-3598-033

0

とび(1人)

社員

一樹工業(貫井分会)

社員・見習

又春(株)(西大泉分会)

練馬区西大泉3-23-9

☎090-5511-0

699

830

電気(2人)

社員

和光電気設備(桜台分
会)

練馬区桜台5-6-5

☎03-3948-348

8

979

とび(1人)

社員

短期雇用

塗装工(3人)

社員・常用・手間請・見習

旭町光が丘美装(旭町光が丘分会)

練馬区土支田1-31-11

☎090-3526-2

1105

979

1

解体工・4t運転手

(3人以上)

社員・見習

(有)倉富商会(上石神井分
会)

練馬区向山4-9-37

☎090-1401-3

043

310(担当者・白川)

小田 孝(南田中分会)

練馬区南田中4-23-10

☎090-1118-1

687

95

型枠大工(2人)

社員・見習

(有)光田工務店(桜台分会)

練馬区桜台5-34-20

☎03-3992-9961

03

473

364

364

1F

364

鉄筋工(3人以上)

社員・見習

(株)林田工業(関町分会)

練馬区大泉町2-47-4

☎090-3226-8

1101

364

364

364

364

364

364

364

364

364

364

お問い合わせ&申し込みは
東京土建練馬支部
求人・求職係まで

03(3)6825(5)5522